

令和5年 第16回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和5年8月22日（火）午後1時30分

場 所：第1委員会室

教育長	蓮 沼 千 秋
教育長職務代理者	平 井 俊 一
委員	天 野 安喜子
委員	庭 野 正 和
委員	井 戸 道 代

事務局	教育推進課長	飯 田 常 雄
	学務課長	大 關 一 彦
	教育指導課長	佐 藤 嘉 弘
	学校施設課長	八 木 邦 夫
	教育研究所長	百 々 和 世
	統括指導主事	千 葉 一 知

書記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	中 尾 隆
	同 主査	志 村 一 彦

蓮沼教育長	<p>開会時刻 午後1時30分</p> <p>ただいまから、令和5年第16回教育委員会定例会を開催します。 本日は傍聴の申出が多数ございました。傍聴人規則に基づき、抽選により20名を選出いたしました。入室を許可してもよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、傍聴人の方の入室を許可します。</p> <p>〔傍聴人入室〕</p>
教 育 長	<p>日程第1、署名委員を決定します。天野委員と井戸委員にお願いします。 続いて、日程第2、議案の審議にまいります。</p> <p>第34号議案「令和6年度以降使用小学校教科用図書の採択について」を議題とします。</p> <p>令和6年度から9年度まで江戸川区立小学校で使用する教科用図書、教科書の採択を行います。教育委員の皆さんには、教科用図書選定資料検討委員会が作成した選定資料、各小学校からの調査研究報告書、区民等から寄せられた意見等を参考にさせていただきながら、全ての教科用図書について時間をかけてじっくり御検討いただいております。本日は、教育委員の皆さんが発行者ごとに比較検討された結果を踏まえ、審議をお願いします。</p> <p>まず、最初に国語です。</p> <p>国語の教科用図書は、東京書籍、教育出版、光村図書の3社です。</p> <p>学習指導要領では、「言語活動を通して、国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力を育成する」ことが目標となっています。</p> <p>それでは、審議をお願いします。</p>
天 野 委 員	<p>各会社とも、とても吟味してつくられていて、非常に迷いました。それぞれ特色がある中で、特に東京書籍はコラムが充実しているなと感じました。</p>
平 井 委 員	<p>そのように私も思います。</p> <p>ほかにも、東京書籍では、扉絵で学習の見通しが持ちやすいように、学びを丁寧に示す工夫もしていると思います。児童も学びやすい印象がありました。</p>

	<p>教育出版の单元ごとに例文をつくるつくりも、言葉の力を磨きやすいと感じました。</p>
庭野委員	<p>教育出版の常に学んだ語彙で文を作る構成は、国語の力を伸ばす点でとてもよいと思いました。加えて、高学年が分冊になっていて持ち運びが軽いこと、付録が充実しているということもよいと感じました。</p> <p>それと、東京書籍と教育出版に角野栄子文学館の写真が掲載されていて、江戸川区の児童は喜ぶのではないかなと思いました。</p>
教育長	<p>今出ました角野栄子さん御本人による読み聞かせ授業が開催されたり、私も実際に拝見したこともございますが、各学校図書館に角野栄子さんコーナーをつくったり、大分、江戸川区の児童は角野栄子さんに慣れ親しんでいるということが言えます。</p> <p>ほかの視点ではいかがでしょうか。</p>
平井委員	<p>私は、1年生の五十音表について少し注目してみました。どの会社もしっかりと扱われていましたが、特に教育出版が一覧として整理されていて見やすいかなと感じました。</p>
井戸委員	<p>私も、教育出版の五十音表や、高学年の分冊などの工夫もいいと思います。</p> <p>違う視点で、各社の「単元で身に付ける力」がまとめられている部分に注目しました。光村図書の「ここが大事」と書かれている部分がよくまとまっていると思います。</p>
天野委員	<p>光村図書についてなんですけれども、私も感じたことがありまして、低学年からグループで解決する課題が多い印象がありました。対話的に学習していくことは、低学年から慣れ親しんだほうがよいように思います。</p>
庭野委員	<p>そういう点では教育出版も、「ひろがることば」、「言葉の広場」などで、話し合いを行う上で大切な語彙を育てる仕組みが充実しているというふうに思いました。</p>
井戸委員	<p>各社とも話し合い活動は充実しているのかなと思います。そういった活動に加えて、光村図書は児童にぜひ読ませたい作品が多いと感じます。児童の感性が磨かれやすいかなと思いました。</p>

教 育 長	<p>光村図書に関して言えば、常に単元の初めに「問いをもつ」ことが示されているのは特徴的だと思いました。江戸川区には、読書を通じた探究的な学び方を学習する読書科がありますが、探究学習においては、特に自ら問いをもつ、疑問をもつということはとても重要ですので、それに合っているということは言えるかもしれません。</p>
天 野 委 員	<p>自ら問いをもつことは本当に私自身も大切だなと思っているんですけども、光村図書は児童に読んでほしい作品が多いかなと感じているところです。</p>
井 戸 委 員	<p>教科書で出会った作品がきっかけになって、本が好きになること、また学びが広がっていくことを考えると、光村図書が扱う作品を児童に読んでもらいたいと思います。</p>
教 育 長	<p>いろいろ出していただきましたけれども、大変悩ましいところではあります。感性が磨かれる優れた作品が多く掲載されているという点、自ら問いをもつことの重要性が示されているという点から、本区の国語の教科用図書は光村図書がふさわしいということではいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、国語の教科用図書については光村図書といたします。</p> <p>次に、書写です。書写の教科用図書は、東京書籍、教育出版、光村図書の3社です。</p> <p>それでは、審議をお願いします。</p>
平 井 委 員	<p>どの会社も工夫があつて大変興味深かったのですが、東京書籍では左利きの持ち方の写真が右利きと同じ大きさに載っているところに配慮を感じたところです。</p>
天 野 委 員	<p>私も、東京書籍についてなんですけれども、ほかにも1年生のはね・はらいのページで動物も一緒に飛びはねるようなイラストが載っていて、子どもたちが楽しんで勉強できる視覚的な工夫が凝らされているなと感じています。</p>

庭野委員	はね・はらい等の運筆の重要性は、学習指導要領でも示されているところです。1年生の水書用紙ですが、東京書籍は見本なしの自由度の高い用紙になっており、光村図書は四角のマス目のある用紙、教育出版は、とめ・はらい・はねなどの運筆の練習ができる用紙となっております。教育出版は、書写体操でも運筆に直結する手の体操を紹介していて、運筆をより大切にしているなというふうな印象がございます。
平井委員	とめ・はね等をしっかり書くことは、私も大切にしたいと思っているところでございます。教育出版だけでなく、東京書籍も光村図書も、とめ・はね等については「とん」とか「すー」などの擬音語を活用して児童に運筆を伝えようとしているところが、どの会社も丁寧に扱っているように思いました。
庭野委員	教育出版は、運筆のほかに姿勢について「腰ぴん」というキーワードを使っております。背筋を伸ばす、背中をぴんとするという表現よりも「腰ぴん」と表現したほうが、実は背筋をより意識して伸ばしやすいと実際に自分でやってみて思いました。
井戸委員	正しい姿勢で文字を書くことは大切ですね。どの会社も、持ち方や姿勢については丁寧に扱っていると感じました。 光村図書は、1年生の最初に書いた自分の名前と6年生で書いた名前を比べられるのが、成長を感じ取ることができていいと思います。6年生の教科書に著名人の字が載っているのも面白いと思いました。
天野委員	私も、日本文化を大切にするという点で運筆や姿勢などがとても重要だと思っています。各会社、丁寧に取り上げていただいているなと思っております。中でも、その他として光村図書の6年生の教科書で池江選手の手書きの字が載っているところがとてもいいなという印象を受けました。
教育長	どの教科書も甲乙つけ難い、いい内容になっていると思っておりましてけれども、やはり光村図書で池江選手の文字が載っているというのは江戸川区の子どもたちにとっては大変親しみやすい印象があるかなと思います。
平井委員	光村図書の教科書では池江選手以外にも著名人の自筆のサインが載って

	<p>いたと思いますが、その中でも私はヨシタケシンスケ氏の文字が載っているのが非常に児童にはよいかないと思えました。決して上手とは言えないんですけども、特徴的な字で大変味わい深くて、児童も身近に感じてくれるだろうと思ったところでございます。</p>
井戸委員	<p>江戸川区の児童にも、あのページを読んでもらいたいなと思えます。</p>
天野委員	<p>私も同じ気持ちです。著名人の字が紹介されているページを見て、こんな有名な人も学校に通って書写の授業をやっていたんだなと、そういったことを感じて児童の励みになるのではないかと考えているところです。</p>
教育長	<p>ただいまの皆さんの御意見を総合すると、運筆、姿勢等に加えて児童にとって親しみやすいという点で、本区の書写の教科用図書としては光村図書がふさわしいということではいかがでしょうか。</p>
	<p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教育長	<p>それでは、書写の教科用図書については光村図書といたします。 続きまして、社会です。 社会の教科用図書は、東京書籍、教育出版、日本文教出版の3社です。 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通し、これからの予測不可能な社会においてどのように課題解決していくかを養う教科です。 それでは、審議をお願いいたします。</p>
庭野委員	<p>社会は、これからの社会を担う児童が、現代社会の出来事について自分事として捉え、これまで人間が様々な課題に直面しながらもどう生きてきたかを学習を通して実感できることが大切だと考えています。</p>
井戸委員	<p>国際情勢を見ますと、ロシアのウクライナ侵攻が世界平和を揺るがす事態になっています。第二次世界大戦があった近現代史をしっかりと理解させる必要があると考えます。 日本文教出版がコラム欄に沖縄県知事の史実を設け、国のために死ぬことが当たり前だった時代に、生きるように呼びかけた人がいたことを伝えようとしていました。</p>

庭野委員	<p>社会科はたくさんの写真を載せているところが特徴だと思うんですけど、その中でも教育出版は、当時の白黒写真をカラー写真にして掲載することで、より当時の雰囲気を感じられるように工夫しているというふうに感じました。</p>
平井委員	<p>そのほか、東京書籍は全てを教科書で学ぶのではなく、学び方を提示して、調べ学習を通して知識が増やせるようにしているかなと思いました。また、分冊にして歴史編を独立させ軽量化するだけでなく、歴史の大きな流れを途切れさせることなく学べるようにするといった工夫が見られるかと思います。</p>
庭野委員	<p>学習の中に米づくりがございませけれども、教育出版は新潟県南魚沼市を扱っております。一方、東京書籍と日本文教出版は、江戸川区の友好都市である山形県鶴岡市のある庄内平野を扱っております。鶴岡市や南魚沼市の稲を活用して学習している区内小学校も多くあるので、江戸川区の小学生にはより身近な教材として学習できるかもしれないと思います。</p>
天野委員	<p>今、庭野委員が身近な教材ということをお話しいただきましたけれども、自然災害の扱いも気になるところで注目をしてみました。特に江戸川区の子どもたちにとって、水害とどのように向き合うべきかを考えることが重要ではないかと思っています。</p> <p>教育出版では水害に備えてどうすべきかを考える内容となっております、自分事として捉えやすいものになっていると思います。</p>
井戸委員	<p>確かに、いつ起きても対応できるように備えるのは、その備えの必要性を考えさせることも大切です。しかし、それだけでなく、被害を防ぐために人々がどう取り組んできたかを学ぶことが大切だと思います。</p> <p>東京書籍は旧江戸川にある広尾防災公園を取り上げ、水害対策の取組を学ぶことができます。また、マイ・タイムラインにも触れ、水害に対する備えについて考えられる内容となっております。</p>
平井委員	<p>現代社会の課題を捉えてどう改善していくかということについては、SDGsを理解して考えられる構成がよいと思います。</p> <p>東京書籍は一つの単元として扱っており、「つかむ、しらべる、まとめる、</p>

天 野 委 員	<p>いかす」の内容構成で学ぶことができ、児童にとって分かりやすい構成になっていると思います。</p> <p>私も東京書籍の学習の流れが区の子どもたちにとって一番学習しやすい流れなのではないかなと思っています。表紙に江戸川区内小学校の児童の写真が掲載されておりまして、SDGs 未来都市に選定された江戸川区の子どもたちの学習意欲を高めることにつながるのではないかと感じております。</p>
教 育 長	<p>皆さんの御意見を伺うと、児童にとって学びやすく、学習の流れもよいという視点から総合して考えると、本区の教科用図書としては東京書籍がふさわしいということでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、社会の教科用図書については東京書籍といたします。</p> <p>次に、地図です。地図の教科用図書は、東京書籍、帝国書院の2社です。</p> <p>それでは、審議をお願いします。</p>
庭 野 委 員	<p>現代のように気候や環境が大変大きく変動する世界において、地図や統計資料から情報を読み取り、それをしっかりと自分のものにしていくことは非常に重要なことだと思います。</p> <p>東京書籍、帝国書院ともに、地図のしくみや読み取り方について丁寧にまとめられております。</p>
井 戸 委 員	<p>特に帝国書院は、東京書籍の倍近くの14ページにわたってイラストやキャラクターによって地図帳の使い方の説明がされていました。児童の学びを適切にサポートしてくれるのではないかと思います。</p>
天 野 委 員	<p>文字の見やすさについては、2社ともユニバーサルデザインフォントを使っていて、見やすく工夫されていました。個人的には、東京書籍は丸ゴシック体を用いて、字も大きいので見やすいように感じました。</p>
教 育 長	<p>私は、帝国書院のほうが全体的に見やすいという印象を受けました。地名の提示を精選し、できる限りスペースを取るようにし、線路や幹線道路も明確に表示されています。</p>

	<p>地図の見やすさという点以外ではいかがでしょうか。</p>
平井委員	<p>2社とも、山の高さ、標高についての資料が掲載されていると思いますが、帝国書院ではイラストを用いて、東京書籍では写真を用いていました。比べると、やはり写真のほうが自然の壮大さが伝わりやすいかなと考えました。</p>
庭野委員	<p>国の範囲を正しく理解させることも大切です。その点において、2社ともにそれぞれの方位の端に位置する島を写真で提示しております。特に帝国書院は行政図を用いて範囲が示されており、分かりやすいと思います。</p>
井戸委員	<p>私も帝国書院が分かりやすいと感じました。領土問題についても、対象の島々を1ページにまとめて写真で提示している点もいいと思います。</p>
天野委員	<p>子どもたちは地図帳を手にしたときに、まずは自分の住んでいる街を探したくなると、それが心理だと思うんですけども、帝国書院は日本の首都、東京のページにおいて江戸川区を含んだものになっておりまして、それが可能であることを確認しております。</p>
平井委員	<p>私も、首都東京は23区がしっかりと網羅されている必要があるかと思っています。江戸川区の全域を提示するのは難しいとは思いますが、帝国書院では一部でも提示しているため、江戸川区の子どもたちが都心との距離感や位置が把握できて非常にいいかなと思っています。</p>
庭野委員	<p>私は、地図や統計資料から情報を得る力を身につけさせたいというふうを考えております。統計資料の充実度や見やすさを重視します。その点において、帝国書院のほうに適していると感じます。</p>
教育長	<p>いろいろ意見を出していただきましたけれども、地図のしくみや使い方が分かりやすいという点、地図の見やすさ、地名がはっきりしている点、統計資料が見やすく情報を得やすい点などから総合的に考えると、帝国書院がふさわしいということではいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教育長	<p>それでは、地図の教科用図書につきましては帝国書院といたします。</p>

	<p>次に、算数です。</p> <p>算数の教科用図書は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、日本文教出版の6社です。</p> <p>学習指導要領では、「数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する」ことを目標としています。</p> <p>それでは、審議をお願いします。</p>
井戸委員	<p>どの教科書も、基礎基本の定着に向けた工夫がされていました。特に、1年生の導入はとても丁寧だと感じました。</p>
平井委員	<p>2年生以上の教科書では6社とも巻頭に学習の進め方についてのページがありまして、児童にとって使いやすい教科書にそれぞれなっていると思いました。</p>
庭野委員	<p>大日本図書、学校図書、啓林館、日本文教出版は、学習のめあてが書かれています。「課題、めあて、自力解決、学び合い、まとめ・振り返り」という学習の流れが分かりやすく、児童が筋道を立てて考えられる工夫がされていると感じます。</p>
天野委員	<p>児童にとって使いやすいという視点で拝見しますと、教育出版は幾つかの場面でよくある間違いを取り上げています。啓林館は2次元コードで読み取れるようにしていますが、教育出版のように教科書に文言として載せてあると、算数が苦手な児童にとってはとても分かりやすいんじゃないかなと感じております。</p>
庭野委員	<p>教育出版は、2次元コードを中心に示したマークで動画なのか資料かなのかが分かりやすく、この点も児童にとって使いやすい教科書だなと感じます。</p>
平井委員	<p>私は、2年生の掛け算にも注目してみました。東京書籍はページをめくると挿絵がつながる工夫がされておりまして、児童の理解を促す方法が取られていると思いました。</p>
天野委員	<p>教育出版も2年生の掛け算において、掛け算を利用できない場面と掛け算を利用できる場면을2種類の挿絵によって分かりやすく扱っているように感</p>

	<p>じます。</p>
井戸委員	<p>掛け算については、東京書籍には巻末に「九九名人にんていしょう」があります。日本文教出版も巻末に「九九マスターカード」があり、どちらも児童が目標を持ちやすく、学習意欲の向上につながる工夫が感じられました。</p>
庭野委員	<p>学習意欲という視点で見ると、学校図書の「考え方モンスター」や教育出版の各単元のまとめにある4コマ漫画も児童にとって興味を引く工夫であり、理解もしやすいですね。</p>
教育長	<p>日常生活や社会の事象との結びつきという視点からではいかがでしょうか。</p>
天野委員	<p>学習指導要領の目標に「日常の事象を数理的に捉え」と示されており、どの教科書も導入場面において身近な題材を扱っていると思います。</p> <p>5年生の帯グラフと円グラフの単元では、東京書籍と大日本図書が児童にとって身近な給食のメニューを例題で扱っておりまして、日常生活と算数との結びつきを感じることができました。</p>
平井委員	<p>大日本図書の「算数お仕事インタビュー」や学校図書の「算数を使って」、啓林館の「わくわくSDGs」なども、自分の学んだ学習がどのような仕事や社会と結びつくかをイメージさせることができ大変いいかなと思いました。</p>
井戸委員	<p>教育出版は、単元の導入場面だけでなく、単元の終わりに「学んだことを使おう」のページがあって、算数で学習したことが日常生活に生きていることを示しております。</p>
庭野委員	<p>教育出版は、巻頭の「算数が好きになる はじめの一步」や巻末の「広がる算数」など、児童が算数の楽しさやよさに気づく仕掛けが多いですね。</p>
教育長	<p>皆さんの意見から、児童にとって使いやすい教科書であるという点、日常生活や社会の事象とのつながりを意識させているという点で総合して考えてみますと、教育出版がふさわしいということではいかがでしょうか。</p>

	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	<p>それでは、算数の教科用図書については教育出版といたします。</p> <p>次に、理科です。</p> <p>理科の教科用図書は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館の5社です。</p> <p>理科は、自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、観察・実験を行うことなどを通して問題解決の力を養う教科です。</p> <p>それでは、審議をお願いいたします。</p>
庭 野 委 員	<p>5社ともに言えることですが、どの教科書もよく研究されており、問題解決の過程の中で問題解決の力が育成される構成になっていました。また、現代的な課題や自然災害についても取り上げられており、SDGsについても工夫されて示されておりました。</p>
平 井 委 員	<p>4年生の星座の学習は、児童たちにとって難しいと感じる単元の一つかと思います。啓林館は、星の動きが東西南北の違いがはっきりしていて分かりやすかったです。また、「人の誕生」の学習ではマタニティマークに触れてほしいと考えています。東京書籍、大日本図書、学校図書、啓林館の4社で触れられていました。</p>
天 野 委 員	<p>私は、記録の取り方に注目しました。5社とも理科のノートのまとめ方について記載されておりまして、科学的に物事を解決するときに記録は重要だと思しますので、大変有効だと感じました。特に学校図書や大日本図書では、結果を記録する方法や整理の仕方も詳しく記載されているところがよいなと思っております。</p>
井 戸 委 員	<p>理科室の使い方や安全指導について、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版の4社で巻末にまとめられていました。教育出版のみ半ページにまとめられていましたが、教科書の裏表紙に「安全の手引き」があるのがよいと思いました。その他の3社については、見開き1ページで分かりやすくまとめられているのがよいと思いました。</p>
教 育 長	<p>理科の特質に応じた物事を捉える視点や、考え方である見方・考え方についても、各社工夫して表記されておりました。その点についてはいかがでしょう</p>

庭野委員	<p>うか。</p> <p>啓林館では、問題を解決するために活用した見方・考え方に緑のラインを引いて示されていて分かりやすかったです。教育出版でも、「見方のカギ」、「考え方のカギ」という表記でピンクのラインが引かれていて分かりやすいです。</p>
井戸委員	<p>大日本図書では、考えるときに注目する視点として「ココに注目」という吹き出しがあり、児童たちにとって分かりやすいと感じました。さらに、大日本図書では、どの単元も見開きいっぱいの興味を引く写真から始まっていて、子どもたちの興味を引くのではないかなと感じました。</p>
天野委員	<p>どの教科書も、学習内容の活用や生活との関連について資料を提示していました。特に大日本図書では、「りかのたまてばこ」「サイエンスワールド」で取り上げている内容がより児童たちの生活に密着した内容でよかったです。SDGsや生活との関わりについても、アイコンで示すことで理科と生活との結びつきが感じられとてもよいと感じました。</p>
教育長	<p>理科に関しましても、どの会社もよく研究されており大変工夫されているので、これも1社に絞るのは大変難しい判断ではございますが、児童が自然に興味をもつ工夫がされている点、理科で学習したことの有用性を実感し、科学的に物事を解決していく力を育成できる点から、大日本図書がふさわしいということではいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教育長	<p>それでは、理科の教科用図書につきましては大日本図書といたします。次に、生活科です。</p> <p>生活科の教科用図書は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、光村図書、啓林館の6社です。</p> <p>学習指導要領では、「具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育成する」ことを目標にしています。</p> <p>それでは、審議をお願いいたします。</p>

井戸委員	生活科は、1・2年生が学習する教科ということを考えますと、児童にとってイメージのしやすさが大切だと思います。東京書籍は江戸川区の小松菜農家を取り上げられていて、児童にとっては身近に感じられると思いました。
庭野委員	東京書籍ですけれども、江戸川区の忠三櫻本舗の写真が大きく掲載されています。また、月とかえるのこやなぎパン工房の写真も出ていました。
平井委員	江戸川区の様子ですと、教育出版にも消防団の写真が載っていました。江戸川区に関する写真が載っていると、その地域の児童たちはより学習を楽しむことができるかと思います。
教育長	生活科では、幼児期の教育とのつながりを重視していますが、その点についてはいかがでしょうか。
庭野委員	幼児期の教育とのつながりという点では、どの教科書もスタートカリキュラムを意識した構成になっておりました。例えば学校図書では「はじまるよしょうがっこう」という単元があり、安全を意識した内容も含まれておりました。
平井委員	東京書籍は、「身につけたい10の力」という言葉で分かりやすくなっていると思います。光村図書では「保護者の皆様へ」というところで触れていて、保護者と一緒に考えられる構成になっています。大日本図書では、幼稚園や保育園と小学校を比較したページがありました。どれもいいかなと思いました。
井戸委員	啓林館では「すたあとぶっく」という形になっています。こちらは入学前にどんなことをしたかなという内容で、幼児期の教育を強く意識した内容になっています。教育出版にも入学前の内容を扱うページがありました。
教育長	生活科では、学習を進める上で児童の気付きを引き出すことが大切になりますが、その点に関してはいかがでしょう。
井戸委員	大日本図書の教科書には気持ちマークがありました。これは、1・2年生の児童にとって振り返りがしやすく、気付きを引き出しやすいと感じまし

庭野委員	<p>た。</p> <p>気付きに関連する吹き出しの数を数えてみました。啓林館が62個と突出しておりました。また、教育出版では、「わくわくスイッチ」という内容で自分の課題を分析して学習することができます。自分の課題に沿って学習することで、気付きが生まれやすくなるというふうに思いました。</p>
天野委員	<p>東京書籍には、皆さんからも出ていましたけれども、江戸川区の様子がたくさん掲載されています。身近な地域が紹介されることで、児童にたくさんの気付きが生まれるのではないかと思います。</p>
平井委員	<p>東京書籍は、児童の気付きが吹き出し等で言語化されていて、児童の気付きを引き出しやすいつくりになっているかと思います。</p>
井戸委員	<p>私も、東京書籍は、植物の写真が種・つぼみ・花と一緒に掲載されていて、気付きを引き出すための資料提示になっていると感じました。</p>
教育長	<p>皆さんのお話からは、幼児期の教育とのつながり、児童に気付きを持たせるためのつくりについては東京書籍と教育出版の二つがいいように感じますが、本区の児童が使う教科書ということを考えると、地域の様子がたくさん盛り込まれている、紹介されているという点がポイントになるなと感じました。これらの点を総合的に考えてみると東京書籍がいいのではと、そのように思いましたが、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教育長	<p>それでは、生活科の教科用図書については東京書籍といたします。 続いて、音楽です。 音楽の教科用図書は、教育出版、教育芸術社の2社です。 学習指導要領では、「生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す」と記されています。 御意見をお願いいたします。</p>
井戸委員	<p>音楽の授業では、子どもたちに歌や曲のイメージを豊かに想像させていきたいなと思います。その意味で、教育出版は写真が多くて、子どもたちの音</p>

	<p>楽のイメージを手助けするつくりになっていると思います。また、教科書の「音楽のおくりもの」という名称も、子どもたちを学習に導くすてきな言葉だなと思います。教育芸術社は、歌や曲のイメージを言葉で分かりやすく解説しています。授業をする先生方はすごく助かると思います。</p>
庭野委員	<p>歌や曲をイメージするという点では、国歌君が代のページでもそれぞれの教科書で特徴がございます。2社とも全学年で君が代を扱っていますが、教育出版は、さざれ石とオリンピック・パラリンピックなどの場面で君が代が歌われている様子の2種類の写真を載せております。教育芸術社は、学年ごとにどちらか一方を掲載しております。教育出版のほうが、国歌の意味を考えるとともに、どんな場面で斉唱するのか、子どもたちが君が代について考える機会を与えるつくりになっていると思いました。</p>
平井委員	<p>教育出版では、全学年で様々な地域のさざれ石を掲載しています。さざれ石という言葉の意味を、それぞれの学年において発達段階に合わせて子どもたちが考えることができるように工夫しているなと思いました。</p>
天野委員	<p>音楽は音を楽しむという教科なので、教科書を見ているだけで子どもたちがわくわくするようなものを選びたいと思います。その視点で、教育出版は、子どもたちのイメージを膨らませる工夫が随所に見られました。</p> <p>また、国家のページのオリンピック・パラリンピックなどの写真も、日本という国を誇りに思う気持ちを育む重要なきっかけになると思います。</p>
井戸委員	<p>音楽を実際に聞いてみるという視点では、教育芸術社は2次元コードが多く掲載されていて、子どもたちは1人1台端末を使って主体的に学ぶことができそうです。</p>
庭野委員	<p>教育芸術社は、3年生のリコーダーの学習でも2次元コードで模範演奏が見られます。また、リコーダーの指の押さえ方も図で示されておりまして、分かりやすいと思いました。教育出版も同様に、図や写真でリコーダーの奏法を説明しております。特に、指の押さえ方は図が大きくて非常に分かりやすいと思いました。</p>
平井委員	<p>江戸川区の子どもたちが使う教科書という視点で考えてみますと、教育出版の各学年に掲載されている「さんぼ」という合唱のページには手話が掲載</p>

	<p>されております。江戸川区歌を手話で練習している学校もあるというようなことも聞いたこともあります。共生社会を目指す江戸川区としては、子どもたちにぜひ見ていただきたいページだと思えます。</p>
庭野委員	<p>教育出版は4年生で葛西ばやしを取り上げております。中学生で日本のしらべを学習する際、葛西ばやしの演奏を見て、これだなとつながると思えます。</p>
教育長	<p>皆さんの御意見をまとめてみますと、子どもたちの曲や歌に対するイメージを大切にするための資料、写真を豊富に使用していること、また、本区の子どもたちに身近であるとともに、江戸川区の未来をつくる子どもたちによりふさわしい教科書という視点から総合して考えると、教育出版ということではよろしいでしょうか。</p>
	<p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教育長	<p>それでは、音楽の教科用図書につきましては教育出版といたします。次に、図画工作です。図画工作の教科用図書は、開隆堂、日本文教出版の2社です。学習指導要領では、「表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を育成する」ことを目標としています。それでは、審議をお願いいたします。</p>
天野委員	<p>図画工作の学習で大切なことは、児童の内面にある思いや考えを作品等で表現できるようにすることだと私は思っています。そのような視点で見ると、開隆堂も日本文教出版も多くの参考作品が掲載されておりまして、児童の豊かな発想や創造を支える教科書になっていると感じました。</p>
庭野委員	<p>日本文教出版は、各題材に掲載されている作品数が多くて、アイデアやヒントとなる情報も豊富でした。また、2次元コードで作品を360度回転させて見ることができるので、子どもにとってとても参考になると思いました。</p>
井戸委員	<p>開隆堂も2次元コードの内容が充実しています。導入の動画や回転させて</p>

	<p>見ることのできる作品がありますし、作品カードやふりかえりシートなどのワークシートなどもダウンロードすることができます。</p>
天 野 委 員	<p>日本文教出版は、実際の授業の様子などの写真を多く掲載しております。マスクをしている児童の写真が掲載されていてちょっと表情が分かりにくい部分もありましたけれども、そこも含めて児童の様子が自然体に感じました。</p>
平 井 委 員	<p>開隆堂は、掲載されている写真が大きくて分かりやすいと思いました。文字の大きさや情報量も適切で見やすいと感じました。また、どちらの教科書も各題材において学習のめあてが必ず書かれていますが、特に開隆堂は、学習を通して育つ力や学習のめあてをキャラクターを用いて示していたり、大事なめあてを赤字、下線で強調したりと、児童にも分かりやすい工夫がされているかと思います。イラストや写真の色合いもきれいだと感じました。</p>
井 戸 委 員	<p>各題材で使用する道具について、どちらの教科書もイラストを用いて分かりやすく示しています。また、道具の使い方についても、2社とも、巻末のページに加えて2次元コードによる動画で丁寧に説明されています。</p>
教 育 長	<p>本区の児童に適しているかという点ではいかがでしょうか。</p>
平 井 委 員	<p>日本文教出版では日光彫りが紹介されています。6年生の移動教室で日光に行く江戸川区の児童にとっては、なじみ深いところだと思います。</p>
庭 野 委 員	<p>開隆堂に関しましては、江戸川区の江戸扇子が紹介されております。日本の伝統工芸に江戸扇子が取り上げられていることは、児童に江戸川区のすばらしい伝統を感じてもらえると思います。</p>
天 野 委 員	<p>開隆堂は、SDGsの観点からの取組や作品紹介があります。日本文教出版も5・6年上でSDGsを扱っていますが、開隆堂は全ての学年の教科書で扱っていました。SDGs未来都市に選定された江戸川区の児童にとっては、図画工作と社会を結びつけるきっかけになると思っております。</p>
教 育 長	<p>皆さんの意見からは、写真や文字の大きさ、情報量が適切である点、めあての表記など児童にとって分かりやすい工夫がされている点、そして江戸扇</p>

	<p>子やSDGsなど本区の児童にとってより親しみやすいという点を総合して考えますと、開隆堂がふさわしいということではいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、図画工作の教科用図書については開隆堂といたします。次は、家庭科です。</p> <p>家庭科は、児童が日常生活を振り返りながら、自身の生活をよりよくしていく力を養う教科です。</p> <p>家庭科の教科用図書は、東京書籍、開隆堂の2社です。</p> <p>それでは、審議をお願いします。</p>
井 戸 委 員	<p>東京書籍の教科書は、「私がつくる みんなでつくる 明日をつくる」というタイトルが示すように、男女の別なく自身の生活をよりよくしようとする姿勢が感じられます。これは今の時代の考え方にも合っていると思います。</p>
庭 野 委 員	<p>開隆堂は、教科書冒頭で「学んで変わるよ わたしたち」と明記しています。学習課題も、なぜこれをするのかと子どもたち自身に問いかけるものが多く、子どもたちの主体性を育むものになっているなど感じました。</p>
教 育 長	<p>いずれの教科書も、それぞれの表記で、家庭科という教科が自身の生活を自身の力でよりよく変えていくというものであることを示しているかと思えます。</p> <p>ほかの点からはいかがでしょうか。</p>
天 野 委 員	<p>開隆堂の教科書には、江戸川区の小松菜生産者のインタビューが掲載されていました。子どもたちが身近に感じながら、意欲的に学習に向かうことができる可能性が高いと思われます。</p>
庭 野 委 員	<p>江戸川区としてはSDGsの視点も重視すべきと思います。東京書籍には、消費者として環境や資源に配慮した生活の工夫が、開隆堂には、限りある資源を生かす生活の工夫がそれぞれ示されておりました。</p>
天 野 委 員	<p>どちらの教科書も、左利きの子も安全に活動に参加できるように資料を掲</p>

	<p>載しておりましたけれども、東京書籍は左利きの子が包丁や針を使う際に参考にできる動画も2次元コードからすぐに読み取ることができました。</p>
庭野委員	<p>どんな子も安全に、そして意欲的に活動に参加することができるということとはとても重要なことだと思います。</p>
平井委員	<p>私は2社のお茶の入れ方を見比べてみました。東京書籍には後片づけに関する記載がありました。裁縫や掃除についても、片づけについては必ず書かれておりました。子どもたちが生活していくための力をつける上で、片づけるといのはとても大切なことだと思います。</p>
井戸委員	<p>確かに日本の文化・伝統、作法を身に付けるために、後片づけについて配慮するのは大切なことだと思います。東京書籍の写真やイラストからは、ものを食べるときのマナーや道具の使い方についてしっかりと気を配っていくための配慮が見られました。</p>
教育長	<p>皆さんの御意見を伺うと、2社ともに自身の生活をよりよくしていく工夫を考えてつくられていることが分かります。しかし、「全ての子どもたちが意欲的に学べること」、「自身の生活と関わりをもって学べること」を考えると東京書籍のほうが適していると考えますが、いかがでしょうか。</p>
	<p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教育長	<p>それでは、家庭科の教科用図書については東京書籍といたします。 次に、保健です。 保健の教科用図書は、Gakken、光文書院、大修館書店、大日本図書、東京書籍、文教社の6社です。 保健は、体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目標としています。 それでは、審議をお願いします。</p>
井戸委員	<p>心の健康について見ますと、教育相談窓口の連絡先を、Gakken、光文書院、大修館書店、大日本図書が紹介しています。特に、大修館書店には</p>

	<p>「相談名人になろう」という資料もあり、相談名人という表現で相談の仕方などについて具体的に挙げられていて、子どもたちにとって分かりやすいと思いました。</p>
天 野 委 員	<p>大日本図書についてなんですけれども、こちらも巻頭に相談先に連絡しやすいようにカードを作成することができて、子どもたちにとっても使いやすくなっていると感じます。</p>
平 井 委 員	<p>相談できる窓口があることを教えるのはとても大切なことだと思っています。また、私は誰にでも悩みがあると考えておりまして、悩みがない子がいると示されているとその子の自己肯定感の低下を招くと思っております。そのため、悩みに関するグラフに「悩みや不安なことはない」という項目を入れていないG a k k e n、大修館書店、大日本図書がよいと思います。</p>
教 育 長	<p>お話に出ていた大修館書店は、先生方からの評価がとても高いです。江戸川区の健康課題である歯に関する内容を多く扱っています。5年生、6年生で、新型コロナウイルスの対応について本区の保健所職員が紹介されているのもいいかなと思います。</p>
庭 野 委 員	<p>6年生で扱っている感染症について、東京書籍は16種類、文教社は11種類、大修館書店は9種類と、それぞれ豊富です。大修館書店では、どれくらい飛沫が飛ぶかについての資料もあるのがよいと思います。2次元コードについては、東京書籍が360度回転できるものがありました。光文書院は、マスクのつけ方、外し方が詳しく動画になっているのがよかったです。大修館書店は、クイズ形式で載せてあり、教科書とは違った視点で考えることができるようになっておりました。</p>
天 野 委 員	<p>4年生の思春期の体の変化を中心に拝見しましたがけれども、G a k k e n、光文書院、大修館書店、大日本図書、文教社は、体つきの違いについて写真やイラストで提示し、男子も上半身が覆われておりまして、配慮がされているなど感じました。大日本図書では、L G B Tについても触れられているのがいいなと感じたところです。</p>
井 戸 委 員	<p>大修館書店は、「運動のしすぎに気をつけよう」の資料で、各部位の痛みについて原因などが具体的に示され、無理をせずに医師の診察を受けるよう</p>

	<p>に促しています。成長期の子どもたちに知っておいてほしいことだと思いません。</p>
平井委員	<p>現在、身近な様々な場所にA E Dが設置されておりますが、まずそのきっかけとなりましたA S U K Aモデルにはぜひ触れてもらいたいと思えました。子どもたちが使えるように、できればなってほしいなと思えます。</p> <p>G a k k e n、大修館書店では、応急手当の方法についても分かりやすくまとめておりました。</p>
教 育 長	<p>それぞれの会社のよさを出していただきましたけれども、本当にどの会社もよく研究、工夫されていると感じました。ただ、データが豊富であり、心身の健康の保持について主体的に考えられる内容になっているといった点から、また先生方の支持も多いというところから、大修館書店がふさわしいということではいかがでしょうか。</p>
	<p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、保健の教科用図書につきましては大修館書店といたします。</p> <p>次に、英語です。</p> <p>英語の教科用図書は、東京書籍、開隆堂、三省堂、教育出版、光村図書、啓林館の6社です。</p> <p>外国語では、コミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成を目指します。</p> <p>それでは、審議をお願いいたします。</p>
庭野委員	<p>今年度の全国学力・学習状況調査の中学校英語「話すこと」調査や、昨年度から始まった東京都中学校英語スピーキングテストなどを見ても、英語を使ったやり取りを中心としたコミュニケーション能力の育成が重視されていることが分かります。英語を使ったやり取りの際に活用できる単語帳や辞書が、東京書籍、開隆堂、三省堂、教育出版、光村図書、啓林館の6社ともに用意されておりました。</p>
教 育 長	<p>単語帳や辞書は別冊になっているもの、また巻末に付けられているもの、さらに5・6年生の2年間にわたって使うものと1年間のみ使うものという</p>

庭野委員	<p>タイプに分かれています。</p> <p>別冊になっているといつでも取り出して見たり、次の年度になっても見られたりと振り返りができますね。その点でいうと、東京書籍、開隆堂、三省堂、光村図書の4社は子どもたちにとって使いやすいと思いました。</p>
井戸委員	<p>私も、東京書籍の「My Picture Dictionary」と開隆堂の「Word Book」がよくできているなと思いました。選定資料検討委員会の報告書を読みますと、今使っている教科書からさらに改良されて会話で使える単語やフレーズも充実しているようですので、子どもたちにとって使いやすくなったと思います。</p>
平井委員	<p>私は、アルファベットの学習に注目してみました。6社ともアルファベットの学習が掲載されていますが、多くの教科書でパソコンのキーボードの配列に触れています。1人1台端末を持っている子どもたちには、このキーボードが非常に身近なものだと思います。また、これからの時代を生きていく子どもたちにとってローマ字入力必須のスキルだとも思います。その点で言いますと、東京書籍、開隆堂、啓林館は、5年生でも6年生でもこれが掲載されていてよいと思いました。特に東京書籍の5年生の教科書ではこのキーボードが2ページ目に掲載されており、子どもたちは幾度となく目にするページだと思いますので、掲載されているこの位置もいいかなと思いました。</p>
庭野委員	<p>教材という視点で言いますと、2次元コードから聞いたり見たりできるコンテンツにも各社の特色がありました。開隆堂と光村図書は、2次元コードを読み取るとすぐ英語の音声が出て、子どもたちは学びやすいと思いました。また、教育出版は、2次元コードを読み取ると、音声に加え授業で使えるワークシートも掲載されていて、教材が充実しておりました。</p>
教育長	<p>皆さんのここまでのお話を伺っていると、東京書籍、開隆堂に絞られてきた感がありますが、いかがでしょうか。</p>
平井委員	<p>開隆堂のほうは、教科書の後ろにある「can doチェック」という単元ごとに振り返るチェックリストがありました。子どもたちが学びを振り返ることができると同時に、まだ十分に身につけていないことを認識できると</p>

天 野 委 員	<p>ても有意義な記録だと思いました。着実に英語の力をつけていきそうだと思います。</p> <p>江戸川区にはたくさんの外国人の方が住んでおりますので、英語を使ってのコミュニケーション能力を育てるということはとても大切だと思っているところです。</p> <p>先生と子ども、また、子ども同士のやり取りを重視しているかという視点で拝見いたしますと、東京書籍と開隆堂はコミュニケーションを重視しているというメッセージが強く伝わってまいりました。</p>
井 戸 委 員	<p>5年生の初めから英語のやり取りの場面をたくさん掲載している開隆堂は、子どもたちの話そうという意欲を引き出してくれると思います。</p>
教 育 長	<p>大変悩ましいところではありますが、子どもたちのコミュニケーションを育むという視点、辞書のように別冊で持ち歩ける単語帳や、すぐに音声で英語が聞ける2次元コード、そして何より子どもたち同士での英語でのやり取りが豊富に掲載されているという点で、この英語の教科書については開隆堂がふさわしいということではいかがでしょうか。</p>
	<p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、外国語（英語）の教科用図書については開隆堂といたします。最後に、道徳です。</p> <p>道徳の教科用図書は、東京書籍、教育出版、光村図書、日本文教出版、光文書院、G a k k e nの6社です。</p> <p>学習指導要領では、「道徳的な諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践的意欲と態度を育てる」ことが目標となっています。</p> <p>それでは、審議をお願いいたします。</p>
井 戸 委 員	<p>どの会社も道徳的価値を自分のこととして理解できる教材文が充実しているのがよいと思いました。特に東京書籍では、心の力を各学年で明確にしているのがよいと思いました。また、光村図書では、様々な生き方に触れる人物教材が充実しているなど感じています。大谷翔平選手の目標達成シート</p>

	<p>を基にした教材は、興味深いと思いました。</p>
平井委員	<p>人物教材で見ますと、東京書籍、教育出版、光文書院、Gakkenで本区出身の池江璃花子選手が掲載されておりました。先輩の生き方から、自分自身の生き方にも思いをはせる経験はよいと思います。</p>
教育長	<p>また、日本文教出版では本区の小松菜が、また、教育出版では篠崎の「のぼり祭り」、「本郷ししもみ行事」が取り上げられております。区民の皆様の声からも、地域のお祭りが掲載されているのはよいと思いました。</p>
教育長	<p>本当にそのとおりだなと思います。江戸川区の子どもたちにとって親しみのある教材で学べるのはとてもよいことです。本区内のことが掲載されているのは、児童にとっても誇らしいことと思います。</p>
	<p>ほかの視点ではいかがでしょうか。</p>
天野委員	<p>私は、いじめ問題の扱いという視点で拝見させていただきました。Gakkenは、生命の貴さについて考える教材が多いなと感じました。そして、日本文教出版は安全と命の大切さを理解することができるように、教育出版は自分がその立場に立って考えることができるようになっていると感じました。光文書院では、いじめをはじめ現代課題への対応がしっかりなされていることや、小見出しに導入発問があるのがよいなと感じたところです。</p>
庭野委員	<p>ただいま天野委員がおっしゃったとおり、どの会社も、いじめ問題、現代的課題としっかり向き合う教材が多くありました。その中でも教育出版は、情報モラル、LGBT、SDGsなどをしっかりと取り上げていると感じました。また、学習指導要領に明示されているいじめ問題への対応の充実という点から見ても、SNSでのいじめについても取り上げているところもよいと感じました。</p>
井戸委員	<p>いじめ問題の対応という点で言えば、日本文教出版の人との関わりを大切にしたいいじめ防止ユニットはよいと感じました。いじめを間接的に扱った教材と直接的に扱った教材、いじめのコラムを組み合わせ、年3回、繰り返し学習できるようになっているのもよいと思いました。</p>
教育長	<p>いずれの教科書も、いじめ問題、現代的課題については丁寧に扱われてい</p>

	<p>るようです。それでは、道徳的価値をより深く多面的・多角的に考え議論することができるという点についてはいかがでしょうか。</p>
平井委員	<p>どの会社も、考える道徳、議論する道徳を実現する教材文が充実していたかと思います。そのため、各社で共通している教材文を比べて特徴を見ました。1年生で「かぼちゃのつる」を例に見てみますと、かぼちゃの気持ちを問うことは各社ありましたが、教育出版ではさらにミツバチ、すいか、子犬の気持ちも聞いていました。多面的・多角的に考えることを大切にしていると感じました。</p>
天野委員	<p>日本文教出版は、学びたくなる、考えたくなる紙面構成の工夫という点でも、三つの発問で学びの流れをつくって児童が学習に取り組みやすくなっていてのように感じます。学び方が分かりやすく示されていることで、しっかり考え議論することにつながると考えます。</p> <p>また、日本文教出版は、唯一、道徳ノートがあります。私は、自分の気持ちを活字にするというのはとても大切なことだと思うので、こちらはよいアイデアだなと思っています。自分の思いを誰かに伝えるために自らの考えを整理するということが大切であり、それが提示されているのが日本文教出版なのかなと思っています。</p>
庭野委員	<p>私もそのように思います。先生にとっても児童の考えを酌み取ることができてとてもよいと思います。しかし、一方で、児童にとっては書くことが多くて大変ではないかという心配もあります。道徳で大切とされる考える時間、議論する時間を奪ってしまうことにもつながる可能性があります。</p>
教育長	<p>ここまでの皆さんのお話を伺っていると、教育出版と日本文教出版に絞られてきたと思いますが、いかがでしょう。</p>
井戸委員	<p>どの会社も、2次元コードなどから学習シートを活用することができます。先生によっては、必ず書かせないといけないノートより、状況によって活用できる学習シートの教育出版がよいように思います。</p> <p>また、地域や人との触れ合いや感動する内容も多くあり、江戸川区のことも取り上げられているところもよいと思います。</p>
天野委員	<p>教育出版は、物語が充実していて内容はとても面白いです。ただ、日本文</p>

平井委員	<p>教出版は、課題の中に道しるべ的な要素、ヒントがあって、様々な考えや迷いを持つ児童にとっては、一つの方向性が示されることによってとても親切な内容になっているのではないかなと感じています。</p> <p>確かに親切に感じる場所ではあります。でも、若干パターンに導いているように私は感じました。多面的・多角的に深く考えさせる授業にしていくためには、先生方の創意工夫が問われるところかと思えます。</p> <p>教育出版の「考えよう」2問、「深めよう」1問で構成される問題解決的な学習が、自己の生き方について考えることができるのではないかなと思いました。</p>
庭野委員	<p>私もそう思います。必ず自己評価の項目が三つあり、毎回振り返りができるのもよいと思いました。また、教育出版がよいと感じる現場の先生方の意見や区民の声も多かったように感じます。</p>
教育長	<p>これまでの皆さんの御意見を伺うと、児童が深く考え議論していく中でより道徳性を深めることができる条件が多く整っているという点で、道徳の教科書は教育出版がふさわしいということではいかがでしょうか。</p>
	<p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教育長	<p>それでは、道徳の教科用図書につきましては教育出版といたします。</p> <p>以上で、令和6年度から使用する小学校教科用図書の採択を終了いたします。</p> <p>続いて、日程第3「教育関係事務報告」に参ります。</p> <p>教育委員会後援名義の使用承認について、事務局から説明をお願いします。</p>
教育推進課長	<p>それでは、教育委員会後援名義等使用申請一覧を御覧ください。今回、2件御報告をいたします。</p> <p>1件目の事業でございますが、33回目の後援名義申請となります。行事名が第35回三校一園合同音楽会であります。</p> <p>申請者は、三校一園PTA協議会会長、事業の目的・概要は、児童・生徒の日頃の音楽活動の成果を各PTA会員及び地域の方々に披露し、相互の連携と親睦を深めるというものでございます。</p>

	<p>参加校といたしましては、小岩第一中学校、小岩小学校、東小岩小学校の3校であります。行事名にございますように三校1園、名称としましてはこのほかに平成24年3月で閉園となりました小岩第一幼稚園の名称も残っているところでございます。これは主催者側の意向で名称を残しているものであります。</p> <p>実施日時は令和5年11月3日金曜日、会場は小岩アーバンプラザ、事業の対象と範囲といたしましては、三校の生徒・児童・保護者、地域の方であります。経費の徴収及び賞状・副賞等はありません。</p> <p>2点目の行事でございますが、46回目の後援名義申請です。行事名、第51回吹奏楽連盟定期演奏会、申請者は江戸川区吹奏楽連盟理事長であります。</p> <p>事業の目的・概要であります。江戸川区の吹奏楽の文化交流拡大、区内中学生の吹奏楽技術向上を目的として開催するものであります。</p> <p>実施日時は、令和5年9月17日、日曜日、9時から17時頃、会場は総合文化センター大ホールでございます。</p> <p>事業の対象と範囲であります。加盟団体・中学校一般吹奏楽団体・一般区民であります。経費の徴収及び賞状・副賞等はありません。</p> <p>参考に、三校一園のほうの企画書と吹奏楽連盟定期演奏会のチラシの案をつけさせていただきました。吹奏楽連盟定期演奏会のチラシの下段のほうを御覧いただきますと、出演団体ということでこちらに8校の中学校の名称が記載されているところでございます。詳細なプログラム等につきましては現在作成中ということで伺っております。</p>
教 育 長	<p>ただいまの件に関しまして、何か質問、御意見等があればお願いいたします。</p>
平 井 委 員	<p>まず、三校一園合同音楽会についてですけれども、三校一園の各PTAの役員の方々、非常に一生懸命、子どもたちの舞台をつくるために頑張っております。私も応援したいと思っております。</p> <p>また、共通して言えるところですが、コロナで活躍の場が少なくなっていたかと思えます。児童・生徒たちが大きな舞台での演奏を楽しんでもらえればいいかなと思えます。応援したいと思えます。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほか、いかがでしょうか。</p>

天 野 委 員	<p>第51回江戸川区吹奏楽連盟定期演奏会、第51回、そして実際のところ46回目でしょうか、約半世紀、とても長い間続けられているので、きっと参加される方々、対象となる方々はこの演奏会に出ようということを目指して練習されている方もたくさんいらっしゃるかと思いますので、ぜひぜひ文化の継承としてさらに長く続けていただければなと思っております。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p>
庭 野 委 員	<p>第35回三校一園合同音楽会ですけれども、始めたときから存じ上げておるんですけども、PTAの方々、先ほど平井委員がおっしゃったように、一生懸命この地域の音楽活動を活発にということとされていたというふうに思います。PTAだけでなく地域の方々に子どもたちの演奏を聞いていただいて、この小岩の音楽力をみんなに知っていただくというような趣旨もあるんじゃないかなと思います。大変高いレベルですので、いろいろな方がここに来ていただいて演奏を聞いていただけたらうれしいなと思います。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p>
井 戸 委 員	<p>私も、この三校一園は、自分自身も子どもが通っていたこともありまして、PTAのときに関わらせていただきました。なかなかそのときは分かりませんでしたけれども、近隣の中学校、小学校、そして当時は幼稚園もありまして、そういったものが一つになってこういった合同音楽会を持つということはとても珍しいことだったんだろうと今になって思います。本当にPTAの皆さんをはじめとても力を入れていただきますので、応援してまいりたいなと思います。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。この地域、音楽だけではなくて、小岩一中を中心として、近隣の小学校6年生ですか、中学校と一緒に百人一首大会、合同で小学生と中学生でやっているという特色ある取組もしているので、これもその一つかなということと、幼稚園も廃園になりましたけど、その名を残しているというのがいろいろな今までの関係の方々の思いというのがまだまだ熱いものがあるのかなと、そのように感じました。</p> <p>ほかになれば、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>以上をもちまして、令和5年第16回教育委員会定例会を終了します。</p>

閉会時刻 午後 2 時 4 7 分